

合同教育研究会議（１２月１４日開催）議事概要

1 開催日時

平成 17 年 12 月 14 日（水）13：00～14：40

2 場所

本部棟特別会議室

3 出席者

谷口学長、沼田副学長、太田原副学長、細江教育・学生支援本部長、船生研究・地域連携本部長、坪山学部長、佐藤学部長、曾我学部長、古川学部長、高橋短期大学部長、千葉学科長、菅田学科長、植田学科長、宮腰英一委員

（事務局）

遠藤総務財務室長、吉岡参事兼教育・学生支援室長、佐々木研究・地域連携室長、久保宮古短期大学部事務局長、高橋学務課長、高橋進主幹、小友主幹、立花主事

4 会議の概要

- 会議資料は別添のとおり
- 学長あいさつ

公大協の会議においても法人化のメリット・デメリットの問題は結論が出ていない。国立大学は文科省がつぶさない、私立大学も大手はこれまでの経験と財産で生き延びるだろうと予測され、今後、公立大学は狭間に埋もれて難しいのではないかと意見もあった。法人化したメリットを最大限利用しなければならない。本学はまだ、恵まれているが、県からの運営費交付金が徐々に減額されていくという話もあるので、これは真剣に受け止めて対処しなくてはならない。

【議 事】

（１）岩手県立大学アイーナキャンパスの整備について

- 船生本部長より資料に基づき説明があり、下記のとおり意見交換された後、了承された。
＜主な意見＞
- 実際に進めていくうちに問題点が２つ出てきた。１つは車で通う学生のための駐車場の問題とアイーナキャンパスで学ぶ院生は社会人であることから入試を土日か夜間にできないかという問題である。
- 駐車場については、予算がかかると思うが、講師と学生分について必要量を精査のうえ検討したい。
- 来年の入試については、１月頃に各学部と調整することとしているので、なるべく受験生の要望に応えるように今後整理したい。なお、直接試験をするのは学部の先生方なので私どもは段取りを行うということである。
- いろいろ活用するということで期待されるが、利用者には便利な一方、先生や事務方が出向き、夜間にも及ぶとなれば莫大な労力になると思う。実際に行っている他大学からは過重負担との声も聞くので、そこをうまくシステム稼働させればうまくいくと思う。
- 全くその通りである。現有スタッフでやるとなれば、かなりの負担である。負担と活用をどう

両立させるか。野心的な計画も立てたいが現実問題として限られた予算の中であり、うまくやらないと持たない。

- ソフトウェア情報学研究科だけ大学院授業をやらないことについて説明する。100人の院生中85名は社会人でない学生であり、大学近郊に住み、大学に何らかの研究設備を持って研究していることから現時点では見送ったもの。将来的には社会人メインの別のスタイルを計画できたらと考えている。

(2) 授業料免除制度の見直しについて

- 細江本部長から資料に基づき説明があり、下記のとおり意見交換された後、了承された。

<主な意見>

- 優秀かつ進学を希望しているが学費が工面できない生徒には、働きながら学べる東京の夜学を勧めている県内高校がある。非常に残念な話であり、この制度が役立つのではないか。
- パンフレットに載せる際には概略としてもう少しわかりやすくしたほうがいい。

(3) 全学共通教育を企画運営する組織案について

- 細江本部長から資料に基づき説明があり、意見交換された後、了承された。

(4) 短期大学士授与に係る学則改正について

- 吉岡室長及び久保局長から資料に基づき説明があり、下記のとおり意見交換された後、了承された。
- 専攻分野の名称だが、四大も含めてほかの学部は「○○学」となっているのに国際文化学科は「国際文化」となっている。「学」があるかないかでちょっと意味が違ってくるのでその辺りをお聴きしたい。
- 生活科学科の専攻分野名に含まれた「学」は「生活科学」という熟語の一部と考えている。「生活における科学」の意である。確立された学問分野には「学」をつけているが、本学の例では総合政策研究科も総合政策学研究科とはしていないこともあり、学問分野の確立の面も考えて、短期大学部については「学」の字を入れないこととしたものである。
- 4大の国際文化学部の例を調べたところ、学がついていない例も結構あった。また大学評価・学位授与機構にも行って調べたらやはりバラバラであり、バラバラなのが問題だという論文まであるような状態であった。東北大学の国際文化研究科も「学」をつけていなかった。このような状況で「国際文化学」というところまで踏み込んでいいものかどうか検討した結果、つけないこととしたものである。
- 宮古短期大学部でも教授会で意見聴取して決めたものである。
- 生活科学学会という学会はないことから難しいと判断した。

以上